

日大医学雑誌投稿規定

1. 投稿資格

本誌への投稿は原則として日本大学医学会の会員に限る。ただし、編集委員会が特に依頼したものはこの限りではない。

2. 倫理

- (1) 投稿原稿は他誌に未発表であり、かつ投稿中でないものに限る。
- (2) 人を対象とした研究はヘルシンキ宣言 (1964年採択, 1975年, 1983年, 1989年および1996年修正) の精神に則って行われたものでなければならない。
- (3) 実験動物を用いた研究は「日本大学医学部動物実験指針」を遵守し、「日本大学医学部実験動物取扱要領」に準じて行われたものでなければならない。
- (4) 本誌に掲載された論文の著作権は日本大学医学会に帰属し、無断掲載を禁ずる。
- (5) 出版物から図表などを引用する場合、その出版社および著者の承諾書を添付する。また、個人識別ができる患者などの写真類を掲載する場合、本人または法定代理人の承諾書を添付する。
- (6) 金銭的な利害関係がある場合は、その旨記載する。

3. 投稿論文の種類

受け付ける論文の内容は医学に関係するものとし、以下の種類がある。

写真で見る医学、総説、原著、研究報告、症例報告、短報、視点、C.P.C.、話題、編集者への手紙

*1	原稿*2	要 旨		キーワード *4	図・表・写真	文 献
		和 文	英文*3			
写 真 で 見 る 医 学	1 枚以内	—	—	—	合計 3 点以内	—
総 説	25 枚以内	—	300 語以内	5 語以内	合計 10 点以内	*5
原 著	25 枚以内	400 字以内	300 語以内	5 語以内	合計 15 点以内	30 以内
研 究 報 告	15 枚以内	200 字以内	150 語以内	5 語以内	合計 7 点以内	20 以内
症 例 報 告	15 枚以内	200 字以内	150 語以内	5 語以内	合計 7 点以内	20 以内
短 報	8 枚以内	—	200 語以内	5 語以内	合計 2 点以内	10 以内
視 点	25 枚以内	—	150 語以内	5 語以内	合計 10 点以内	30 以内
C. P. C.	25 枚以内	—	150 語以内	5 語以内	合計 15 点以内	30 以内
話 題	4 枚以内	—	—	—	—	—
編 集 者 へ の 手 紙	5 枚以内	—	—	—	合計 2 点以内	10 以内

*1: 論文の種類にかかわらず 20 字以内のランニングタイトルを添える。

*2: 図・表・写真は除く。

*3: 英文要旨はダブルスペースで入力する。

*4: キーワードは英語と日本語を併記する。

*5: 特に制限しない。

4. 投稿原稿の様式

- (1) 原稿は原則としてワープロかパソコンを用いて、A4用紙(タテ長)に行間字間を広くとって20字×20行(400字)横書きで作成し、14ポイント程度の活字で印字する。その際、各頁の下中央に頁数を記入する。
- (2) アルファベットと数字は半角もしくは英文方式で入力する。
- (3) 原稿の表紙には、原稿の種類、表題、著者名、所属、代表著者の連絡先、表および図の数を記載する。また、学位請求のための論文は学会での発表が要求されるため、最下部に“本論文の要旨は、〇〇学会総会(発表年月、場所)にて発表された”旨を明示する。
- (4) 原著・研究報告・症例報告の内容は、和文題名・著者名・所属、英文題名・著者名・所属、英文要旨、和文要旨、Key words、ランニングタイトル、序文(はじめに)、材料(対象)、方法、成績、考案、結語、謝辞、文献の順とする。このあとに、図・表・写真をこの順に加える。総説、短報、視点、C.P.C.は英文要旨をつける。
- (5) 原稿の文体は平易簡潔な口語体とする。漢字は専門用語以外は当用漢字を用い、現代かなづかいに従って平仮名まじりとする。感嘆詞、助詞、助動詞、当て字、俗字はかな書きとし、代名詞、接続詞、副詞はなるべくかな書きとする。
- (6) 単位記号は、原則として国際単位系(SI)とし、km, m, cm, mm, μm , nm, l, ml, μl , kg, g, mg, μg , ng, pg, yr(年), wk(週), d(日), h(時), min(分), s(秒), ms, μs などを用い、記号のあとの句点はいらない。

- (7) 外国の人名、書名などは原綴のまま、国名、地名、動物名などはカタカナ書きとする。さらに動物のラテン語学名、微生物の学名などはアンダーライン (イタリック体の指定) をつける。
- (8) 略語を使うときは、初出時に正式名を記載する。
- (9) 図・表・写真には題名と適宜簡単な説明を原則として英語でつけ、挿入箇所を文中に明示する。また、図・表・写真はそのまま印刷可能な鮮明なものとし、書き込まれる文字は縮小されても読めるような大きさとする。
- (10) 引用文献は下記の記載例を参考に、本文の最後に引用順に番号をつける。欧文誌名の省略は、Index Medicus に、和文誌は医学中央雑誌収録雑誌略名表に従う。著者名が4名以上の場合には最初の3名を記し、あとは「他」(英文では et al) とする。引用文献の本文中への番号記載は、「Tarou ら¹⁾」とか「…との報告^{1,2)}」とか「…と言われている^{1~3)}」のようにする。

[記載例]

<学術雑誌>

1) 馬島 徹. 実験的過敏性肺臓炎の免疫組織学的研究. 日大医誌, 1986; 45: 29-40.

2) Harada K, Okada T, Usami H, et al. Pericardial effusion in Kawasaki disease. *Nihon Univ J Med* 1986; 28: 9-15.

<単行本>

3) 宮地隆興. ヘモグロビン異常症およびサラセミア. 血液病学(三輪史郎編). 光文堂, 東京, 1981; 719-776.

4) Bast RC, Knapp RC. Monoclonal antibodies reactive with human ovarian carcinoma. In: Wright GL, editor. *Monoclonal antibodies and cancer*. New York: Marcel Dekker Inc, 1984; 241-252.

なお、詳しくは *N Engl J Med* 1991; 324: 424-428. に記載されている英文献のスタイルを参照し、和文献は英文献に準じて記載する。

- (11) 原稿の作成にあたっては、International Committee of Medical Journal Editors (ICMJE) による Uniform Requirements for Manuscripts (URM) Submitted to Biomedical Journals (www.acponline.org/journals/resource/unifreq.htm) を参考にする。

5. 論文の受付

- (1) 投稿原稿は日本大学医学会事務局に、オリジナル原稿1部とそのコピー2部およびテキスト形式とワープロソフトの通常形式の二通りで保存されたフロッピーディスクを添付する。なお、フロッピーディスクには使用したワープロ (パソコン) の機種およびワープロソフト名とそのバージョンを明記する。
- (2) 投稿に際しては、万一の事故に備え著者本人が原稿の控えをとっておく。
- (3) 投稿原稿の体裁が本誌に合わない場合は書き直しを要請することがある。

6. 論文の採否

投稿された論文の採否は複数のレフェリーによる公正なる査読を経て、編集委員会で決定する。なお、掲載の巻号が決定次第、希望により掲載証明書を発行する。

7. 校正

著者による校正は初校のみとする。その際、字句の訂正のみにとどめ、組版に影響するような大幅な加筆や削除は行わない。なお、表題、用字、用語などは編集委員会で修正する場合がある。

8. 掲載料

投稿論文については、刷上り3頁までは無料とし、これを超過する場合は有料とする。また、カラー写真は別途実費を請求する。

9. 別刷

別刷の希望部数 (50部単位) を校正の際に明記する。なお、別刷代については実費を請求する。また、要望があれば、先刷、後刷の便宜を計るが、その諸費用は著者負担とする。

10. 投稿先

投稿原稿は下記に持参するか、書留便にて郵送する。

〒173-8610 東京都板橋区大谷口上町 30-1

日本大学医学部図書館1階事務室内 日本大学医学会

(Tel. 03-3972-8111 内線 2182)

*ヘルシンキ宣言、日本大学医学部動物実験指針、日本大学医学部実験動物取扱要領は63巻1号に掲載されています。

昭和12年2月21日 制定

平成14年1月1日 改訂

平成14年1月1日 施行